令和6年度事業報告

(自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)

I. 事業活動

- 本年度より募集テーマをなくし、以下の各氏の研究に対し褒賞・助成を行った。
* 中山賞大賞は中山賞に名称変更し、奨励賞および国際交流助成(海外研究者受け入れ)は廃止。
(所属・肩書は受賞・助成当時/敬称略)

中山賞: 該当者なし

研究助成: 4名

足立 剛也(あだち たけや)/慶應義塾大学医学部皮膚科学教室 専任講師 (100万円)

「シングルセル解析を用いた薬剤アナフィラキシー病態の解明」

伊角 彩(いすみ あや)/東京医科歯科大学医歯学総合研究科 政策科学分野 講師 (100万円)

「Chat GPT を用いた AI 心理士によって well-being を高める社会を創造できるか?」

笠原 朋子(かさはら ともこ)/東北大学大学院医学系研究科 病態液性制御学分野 助教 (100万円)

「ヒト加齢時計による老化機序解明」

濱寄 裕介(はまぎ きゆうすけ)/京都大学理学研究科生物科学専攻 大学院生 (90万円)

「霊長類 iPS 細胞由来下肢芽の誘導と直立二足歩行獲得に関わるエンハンサー進化の解析」

国際交流助成(海外渡航): 2名

阿部 紘大(あべ こうだい)/慶應義塾大学医学部外科学教室(一般・消化器) 助教 (50万円)

「肝胆膵領域悪性腫瘍に対する早期発見・治療効果予測を目指した国際共同研究」

渡航先: アメリカ・サンタモニカ、Saint John's Cancer Institute (2024.4.1~2026.3.31)

木下 淳(きのした まこと)/東京大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 講師 (50万円)

「メニエール病で推奨される各種の生活指導が発作発現に与える影響についての基礎的研究」

渡航先: スウェーデン・ストックホルム、Karolinska Institutet (2024.10.1~2025.9.30)

* 渡航先受入れ中止により辞退

2. 中山賞・研究助成贈呈式

令和6年9月23日に、研究助成対象者、理事、選考委員が出席し、如水会館にて贈呈式及び食事会を開催した。

II. 理事会・評議員会等

1. 理事会

- ① 第53回理事会(令和6年5月20日)
令和5年度事業報告、同計算書類の承認、定時評議員会の招集
- ② 第54回理事会(令和6年7月25日)
令和6年度研究助成、国際交流助成対象者の決定
- ③ 第55回臨時理事会(令和6年12月9日)
褒賞の名称変更等
- ④ 第56回理事会(決議の省略の方法による 令和7年2月7日)
定時評議員会招集の決定
- ⑤ 第57回理事会(令和7年2月26日)
令和7年度事業計画及び収支予算の承認

2. 評議員会

- ① 第24回評議員会(令和6年6月19日)
令和5年度事業報告、同計算書類の承認
- ② 第25回評議員会(令和7年2月26日)
令和7年度事業計画及び収支予算の承認

3. 選考委員会

- ① 第1回 令和6年4月8日
選考方法及び選考基準の決定
- ② 第2回 令和6年6月27日
褒賞、研究助成、国際交流助成対象候補者の選考
- ③ 第3回 令和6年10月28日
次年度の募集及び選考の改善点について検討

4. 創立35周年記念出版事業『動物系統分類学 2026』編集会議

- ① 第3回 令和6年6月14日
執筆者を交えた編集会議(鳥取)
- ② 第4回 令和6年9月11日
執筆者を交えた編集会議(長崎)
- ③ 第5回 令和7年2月15日・16日
編集会議(東京)

附属明細書

令和6年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。